

はじめまして、こんにちは

【プログラムのねらい】

「子どもがいる生活に慣れること」が新米パパ&ママにとって子育ての第一歩。互いの近況、子どもを通じた発見を語り合いながら、子育てをはじめた自分自身の暮らしを見つめることが大切です。また日頃とは違った視点から、わが子や自分自身を見つめるきっかけをつくります。

【プログラムの展開例】（時間：60分程度）

	○進め方 ○ことばかけ	留 意 点
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ○自己紹介をします ○プログラムのねらいや学習の進め方について説明します。 ○自己紹介やゲームを行い、緊張を和らげたり、参加しやすい雰囲気づくりをします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○明るく元気な話し方を心がけます。 ○プログラムのねらいと体験活動しながら主体的に学ぶことのできる参加型のプログラムであることを伝えます。 ○参加者に気を配り、ゲームに参加できていない人や戸惑っている人には、明るく声かけをして参加を促します。 ○ゲームなどが終了するまでに、次の活動にスムーズに移れるようにグルーピングしておきます。 ○1グループ5～6人（全体の人数が少ない場合は3～4人）を目安に編成します。 ○導入で時間を取りすぎると展開やまとめの時間が少なくなります。あらかじめ時間配分を考えて進めていくようにします。
展開 40分	<ul style="list-style-type: none"> ◎「ワーク1」の「最近、わたしが発見したこと」を自由に書いて下さい。 ◎「ワーク2」の活動を説明します。自己紹介を考えます。その中には、先ほどの発見したことや最近、大変だったことなど自分の近況を入れて書いてみましょう。 ◎自己紹介をグループで披露しましょう。 ○「ワーク3、4」の活動を説明します。子どもがいる生活でうれしかったことや大変だったことはどんな時ですか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ○気軽な気持ちで自由に書くように伝えます。 ○記入にあたっては、走り書き程度のメモでよいことも伝えます。 ○あまり難しく考えずに自己紹介を考えるように伝えます。 ○お互いの自己紹介は共感的にとらえるように伝えます。 ○ワーク2と同じ展開で進めます。

	<p>◎「ワーク5」の活動を説明します。ここからはグループトークをします。グループ内で自由に意見交換をする時間です。</p>	<p>○答えに「正しい」、「間違っている」ということはないので、考えたことを積極的に話すようにしてほしいこと、また、お互いの発表を共感的にとらえるようにすることを伝えます。</p> <p>○各グループを回り、意見交換の様子や出されている意見の内容について把握しておきます。</p> <p>○時間があれば、プログラム集53ページの資料を使い子育てで悩んだ時の相談相手は、配偶者、自分の両親以外に、友人、知人が多いことを紹介し、子育てをしながら出会う子育て中の友人は、互いに支え合う存在として大切であることを話します。</p>
<p>まとめ 10分</p>	<p>◎今日の学習のまとめをしましょう。</p> <p>○参加者一人一人に今日の学習を通して考えたことや感想を書いてもらいます。 (ふりかえり)</p> <p>○発表してもらいます。</p>	<p>○今日の学習を振り返り、特に印象に残ったことを中心に書くように話します。</p> <p>○あらかじめ数人の方に感想を発表してもらおうようにお願いしておきます。</p> <p>○感想を共感的に受け止め、発表に対して手短かにコメントします。</p> <p>○自分の体験談を踏まえ、今日のように、子育てをきっかけにした新たな出会いが互いに支え合う存在として大切であることを話しまとめます。</p>

※ 設定時間が短い場合には、ワーク1、2、5を中心に流れを考えるようにします。